



共に学びを創り上げる学習委員会の取組

北陽中学校の生徒会組織には、学習委員会があります。今号では、北陽中学校の学習委員会の取組について紹介します。

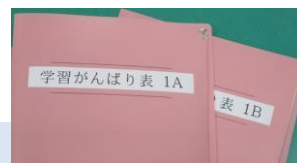
学習委員会の主な取組

①毎日の活動 ～「学習がんばり表」の点検～

学習委員会では、各クラスの学習の様子を振り返り、「今月の学習目標（規律と共感）」を学校全体、学年毎に設定します。

教科担任は、授業後に「規律」と「共感」の達成度とコメントを「学習がんばり表」に記録します。

各クラスの学習委員が、帰りの会でその日の学習の状況について発表し、「明日は、発言に合った反応を頑張らしましょう。」など、次の日の目標を呼び掛け、学級担任はそれを話題にし、指導につなげます。



【例】ある日の帰りの会で、「学習がんばり表」についての1コマ(1年A組) ※最初の項目は「規律」、次が「共感」

1 理科 ◎◎ 小数の割り算ができる人が多くてびっくり!Very good!

2 数学 ◎◎ みんなの集中を切らさないように気をつけよう!

3 音楽 ◎◎ 授業の目標に向かっていくことが大事です。

今週の反省 「いろんな先生から、良いクラスにするために気をつけることをアドバイスされた。」



7月 学習がんばり表

<今月の学習目標>

「話す・聞く」のふるまいを強化しよう。(6月からの継続)

【1年生の目標】「聴」発表者に体を向けて聞く 私語× 補：発言に合った反応をする

【2年生の目標】 2回目以降の挙手 発言に合った反応をする

【3年生の目標】 聞き取りやすい声量 聞く時の態度 みんなが分かるようなつなげ合いの順番の工夫(からかいにも配慮しながら)

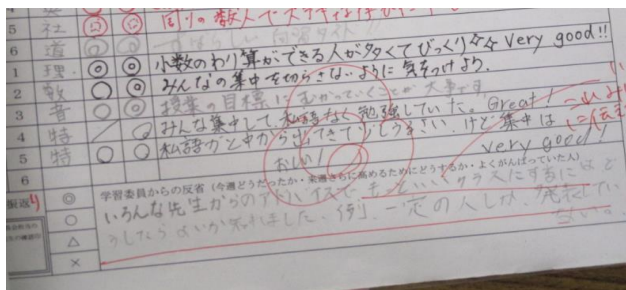
◎:90%以上の生徒が達成 ○:89~80% △:79~60% ×:60%未満

日 規 則 教 科 規 律 共 感

がんばったこと、今後の課題など、授業で気が付いたこと

1

2



②毎週の活動 ～クラスの学習goodさんの紹介～

各クラスの学習委員が、がんばった生徒(学習goodさん)を週末のお昼の放送で紹介します。例えば、家庭学習goodさんや発表goodさん、質問goodさんなど、様々な学習goodさんが紹介されています。

③年間の活動 ～授業の手引き「北陽中生の学びかた」の作成～

後期の学習委員会では、次年度に向けて、学習に向かう姿勢やルールを示す「北陽中生の学びかた」の修正案を作成します。(チャイム前の過ごし方、授業中の「規律」や「共感」についての振舞いについてなど)

修正案は、職員会議と生徒総会で諮られ、次年度の「北陽中生の学びかた」が決定します。

生徒総会

今年度の授業規律には、先生や友達の話に**反応すること**や、発言の途中で困ったら**助けを求めること**、そのような人がいたら**必ず助けること**が書かれています。

New授業の手引き「北陽中生の学びかた」

R2学習委員会更新(2月職員会議で承認)

One for All, All for One

～ひとりひとりの「学び」がみんなの「学美」に!みんなの「学び」がひとりひとりの「学美」に!～
初めは一人一人「不完全」でいいのだ、みんなで学びあって「完全」になればいいのだ。

チャイム前

<ねらい>

- ①落ち着いた状態で学習をスタートするため → 心(精神)の準備
- ②前時までの復習等でスムーズに本時の学習をするため → 頭(脳)の準備

※教科担任の先生と相談して内容を定める。教科連絡係が責任者!

あいさつ

人任せにせず、一人一人が元気よくあいさつをする。

一つ一つの活動を全力で行う。

萩原指導教諭のつぶやき

秋田県では、大規模校は前・後期のどちらかで加入するなどの工夫をして、多くの学校で生徒全員が委員会に加入しています。また、学習委員会は、大館市ではほぼ全ての学校にあるそうです。

北陽中学校の生徒に「良い授業ってどんな授業?」と聞くと、「**自分たちで授業を進め、進んで質問する授業です。**」と真剣に答えます。北陽中学校では、学習者主体の授業を目指していると感じます。



本通信の2号でも紹介しましたが、北陽中学校では「生徒と教師がともに果たすべき役割を自覚し、両者が共に創り上げる『学美』を目指して取り組んでいます。教師が一方向的に学び方を決めるのではなく、生徒と一緒に授業を創り上げる仕組みが確立し、その取組が生徒にも浸透している様子が分かります。

